

災害時対応実地訓練 のご案内



東日本大震災以降、近年では平成 28 年熊本地震、令和元年東日本台風、令和 2 年 7 月豪雨等により、各地で大規模な被害が発生しました。

また昨年 1 月、令和 6 年能登半島地震により甚大な被害が生じ、自家発電機を備え、災害時の燃料供給拠点となる「住民拠点 SS」「中核 SS」の重要性について改めて認識されました。

今後も想定される南海トラフ地震や首都直下地震、豪雨災害などに円滑な対応ができるよう、住民拠点 SS 等における自家発電機等の稼働や緊急車両への給油等の実地訓練および令和 6 年能登半島地震の実体験を基に災害時に SS で何が起こりうるのか、何が必要なのか学ぶ座学研修を下記の要領にて実施いたします。

2025
11/13 木

時 間

13:30▶16:00【受付 13:00】

会 場

ENEOS Dr.Drive西深川SS
(株)TAISEI)

1

実地訓練 SSの店頭における訓練

地震発生(停電)時のSSにおける初動の実践

- ▶身の安全確保
- ▶二次災害防止
- ▶給油再開に向けた対応
- ▶緊急車両への給油
- ▶通常電源の復旧

2

座学研修 訓練会場近隣の会議室等

令和 6 年能登半島地震の実体験を基に災害時に SS で何が起こりうるのか、何が必要なのか知る

- ▶テキスト、付属資料による解説
- ▶質疑応答
- ▶アンケート

募集
対象

中核SS・小口燃料配送拠点・住民拠点SS
及び一般SSの経営者及び従業員の皆様

受講
申込

裏面の申込欄に必要事項をご記入の上、FAX
にてお申し込みください。(電話不可)

受講
費用

無料 資料も無料です。
なお、交通費等ご負担ください。

※本訓練は資源エネルギー庁の「2025年度緊急時石油製品供給安定化対策事業」の補助金をもとに運営しております。